津山	」工業高等		交  開講年度 平月		7年度)	技	受業科目	CAD			
科目基础		ר <u>רורא</u>		スとリー/文(201	<u> </u>		X <del>X</del> 1711	CAD	(I)		
科目番号	KEIH+K	0015		赵	 .目区分		専門 / 必	.修			
授業形態 実習					<u>ロビガ</u> 位の種別と	単位数		履修単位: 2			
開設学科					<u>位の住所と</u> 象学年	+177	2				
開設期通年					<u> </u>		2				
<u> </u>	7 <del>**</del>	- 地十		週时间数			Z				
担当教員	(4)2]										
		]ШЦ Л	、但,似本 及雌								
到達目標	_										
ルーブ!	<u> </u>					1					
		理	想的な到達レベルの目安			(可)	· - /		未到達レベルの目安		
評価項目:	1		A Dシステムの役割と構 を説明できる。	CADシステムの概要を説 明できる。		CADシステムの役割を調できる。		役割を説	左記に達していない。		
			ADシステムの基本機能	CADシステムの基本機能		CADシステムの最低限の		単作限の			
評価項目2	2		理解し、利用できる。	を理解している。		(CADシステムの最低限の  機能を理解している。			左記に達していない。		
=亚/亚古口。	,		面の役割と種類を理解で	図面の役割を理解している		三角法を理解している。			ナニルキレテルナン		
評価項目:	3	₹	る。	<u>-</u>		二月法で	と理解して(	<u> </u>	左記に達していない。		
学科の3	到達目標項	頁目との	関係								
教育方法	 去等										
	\J	機械お	 よび電気・電子製図のツー	・ルとして広く利田	されている	$CAD\sigma$	基本操作を	学ぶ。科			
概要			orks」を使用する。	70CO CIA (1971.	1011000	CADO	/金件()未(下で	- J-70 (A)	WINWOOCH DOOT 16		
授業の進	 め方・方法	総合情	報センタ内演習室を利用し	、板書とスライド	を使用して	授業を進	 める。C A	Dシステ	- ムを理解するために演習を		
スポッル性(	-211 · 1115		、最後には簡単な図面が描								
注意点		学年の	課程修了のためには履修( トズ雲気・雲子制図の其礎	欠席時間数が所定	授業時間数	の3分の	1以下)力	「必須である。 これに煙~	5る。 ロアおく必要がちる		
	<del></del>	依他の	よび電気・電子製図の基礎	icaるしAD探作	-で15フ。日	<sub>识</sub> から P	しい全位拐	RTFICT貝/	(しのへ必安がのる。		
授業計画	–	1	T			I »		_			
		週	授業内容			_	との到達目標				
		1週	・ガイダンス	・ガイダンス			全体の流れる		3.		
		2週	・3次元コンピュータグラフィックスとは				注意事項を理解する。				
			・3次元コンにユータク	フノイック人とは			3次元コンピュータグラフィックスを理解する。				
		3週	・3次元コンピュータグ	ラフィックスの基	ラフィックスの基礎		3次元コンピュータグラフィックスについて説明できる   。				
	1stQ	4週	・製図の基礎〔基礎的な	 	図形のかき方) 製図			- 製図に関する専門用語・道具の使い方を理解できる。			
前期		5週	・形状把握と三面図の基			1	第三角法について説明できる。				
		6週	<ul><li>・形状把握演習 1</li></ul>		立体図形から投影図が書に						
		7週	・形状把握演習 2				投影図の間違いを指摘できる。				
		8週	・形状把握演習3				未完成の図形を補って三面図を完成できる。				
		9週	・形状把握演習 4				指示に従い、立体図形から投影図が書ける。				
		10週			三面図から等角図を描くことが						
		11週		・形状把握演習 5							
		工业	・ C A Dの種類と特徴     ・ C A Dの基本操作 1 〔CADソフトの起動,ファ			CADの種類と特徴が説明できる(7-14)。					
	2ndQ	12週	・CADの基本探作   保存,終了]	划, ファイル	<ul><li>(TADソフトの起動, ファイル保存, 終了を実行できる (15-30)。</li></ul>						
		13週	<ul><li>・CADの基本操作2</li></ul>	 2入操作〕		スケッチ, 寸法記入操作を実行できる(31-39)。					
		14週	<ul><li>・CADの基本操作3</li></ul>						できる(40-47)。		
		15週	<ul><li>・CADの基本操作4</li></ul>		フィレット操作を実行でき						
		16週	これしい生でが下にす (ノコレノー)本作力								
		1週	・ C A D の基本操作 5	 〔アセンブリ操作〕	操作〕 アセンブリ操作を			を実行でえ	 きる(60-73)。		
後期					部品の作成(31-39)。						
	3rdQ	2週	・間里な機械要素のCAI	・簡単な機械要素のCAD演習 1			新しく部品を作成できる。				
		3週	・簡単な機械要素のCAI	D演習 2		スケッ	部品の作成(40-59)。 スケッチの押し出し・モデルの表示操作・くり 状追加ができる。				
		4週	・簡単な機械要素のCAI	)演習3		形状の	部品の作成(60-73)。 形状の複写・角を丸める・スケッチの完全定義 る。				
		5週	・簡単な機械要素のCAI	演習 4		部品のモデノ	部品の作成(74-86)。 モデルの修正・スケッチを回転させてモデル とができる。				
		6週	・簡単な機械要素のCAI				部品の作成に関する検図ができる。				
		7週	・モデルの作成1				アセンブリの作成 (87-104)				
		8週	・モデルの作成 2				図面を作成する(105-119)。				
		9週	・モデルの作成 3				図囲を作成する(105-119)。				
	4thQ	10週									
		工U则	<ul><li>・モデルの作成 4</li><li>・電気・電子製図の基本操作〔CADソフ</li></ul>		- の記動 -		検図を行い、図面を完成させる。				
		11週	・電気・電子製図の基本操作(CADソ) アイル保存,終了〕		トの起動,ノ  CADソノトの起動,ファ  。		₩, ノゾ <sup>-</sup>	イル保存,終了を実行できる			
		12週	・簡単な電気回路のCAI	 D演習 1		演習課題の内容が理解できる。			 きる。		
		13週			演習課題を完成させる。						
		14週									
	1	1 - 1/2				課題の内容が理解できる。					

							T					
	15	5週	・電気	回路図の作成 2		課題を完成させる。						
	16週											
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標												
分類     分野				学習内容	学習内容の到達目標					到達レベル 授業週		
評価割合												
	試験	試験		表	相互評価	課題	態度	その他		計		
総合評価割合	0		0		0	60	40	0		00		
基礎的能力	礎的能力 0		0		0	0	0	0				
専門的能力	0		0	·	0	60	40	0		00		
分野横断的能力	横断的能力 0		0		0	0	0	0	0	·		